

事務事業評価シート

事業種別	新規	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	2134	共有デジタル地図整備費積立経費	区分	コード	名称
基本施策	52	高度情報化に対応した地域と市役所をつくる	会計	01	一般会計
施策	2	電子市役所の構築	款	08	土木費
			項	04	都市計画費
			目		
			細目		
			細々目		
基本計画該当頁	116	担当部課	コード	190700	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		建設部都市計画課	田中政則
					連絡先
					22 - 9827 (内線) 2860

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市民 職員 (※対象件数)	地形図がデジタル化され、各種台帳管理等のシステムを構築する際のベースとなることで、業務発注のムダが省ける
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	共有デジタル地図を更新する為の積立金の確保について、三重県及び県下市町間の意見調整	状況変化等 H20年度末で市域全域をカバーした共有デジタル地図の整備と都市計画情報を掲載した地図作成が行われる。 デジタル地図の著作権が三重県自治会館組合にあることから、制定された運用ガイドラインに基づき、地図販売等についての庁内調整を行う予定 デジタル地図の更新計画・・・H23撮影、H24～H25地図修正作業及び図化

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
デジタル地図整備費積立	%	目標	目標	—	100
		実績	実績	—	
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H24	H25
デジタル地図成果品(更新)		式	目標	目標	—	1
			実績	実績	—	
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市役所内のインフラ整備となる事業で、各所属で構築していた図面整備過程のムダを省くことで、庁内の事務効率や住民サービスの向上が図られる。
有効性	4	県下のどの市町でも一定レベル以上の精度が確保された地図成果を活用することができるとともに、将来GIS等汎用性の高い情報処理システムに移行する際の基礎となる地図データのデジタル化を図ることができる。
達成度		
効率性	4	伊賀市が単独で整備するより三重県自治会館組合で一元発注することで、スケールメリットが発生し経費節減が図れる。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	委託	工事	事業内容	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容					
					事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位
進捗率(%)					事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	10,000			
事業投入人員					人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	0.02	人	144		
フルコスト (A)+(B)							0			0			0			10,144			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費			
Aの財源内訳	国庫支出金		0	10,000
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他			
備考	一般財源	0	0	10,000
	計	0	0	10,000
特定財源の名称・補助基本額・率				
地方債の区分と充当率等				